

報道機関 各位

AI 教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！ 第一目標 100 万円を達成！ネクストゴールへ挑戦します！

10月29日(水)から開始した、岐阜大学医学部看護学科 前田 由紀 准教授によるクラウドファンディングプロジェクト「AI 教材で、小児看護の『コミュニケーションの壁』を乗り越えたい！」について、70名を超える方々からのご支援により、第一目標の100万円を達成することができました。

募集終了日の2025年12月25日(木)までの期間は、子どもとのコミュニケーションの練習機会をさらに広げるために、第二目標を120万円に設定、現在開発中の教材にアバター2例を追加するネクストゴールへ挑戦します。アバターを増やすことで、より多様なケースを学べる環境を整え、子どもと関わる専門職の育成を加速させます。

つきましては、引き続き本プロジェクトの取材・報道にご協力願います。

記

1. プロジェクト名：

AI 教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！

前田先生は、これまで約20年間、病院や訪問看護ステーションで看護師として勤務してきました。小児看護の現場では「子どもや家族との関係づくりの難しさ」を多くの看護師が感じており、これが小児看護への心理的ハードルとなっています。こうした課題が解消されないまま現場に出ると、子どもや家族とのコミュニケーションに自信を失い、離職につながることがあります。しかし、多くの看護教育現場では「子どもの模擬患者」を設定することが難しく、教員が代わりに子ども役を演じたり、人形を使った演習をしたりしていますが、リアリティに欠け、現場との乖離が生じています。

そこで前田先生は、AIとアバター技術を活用し、いつでも・どこでも・リアルに近い子どもとの関わりを練習できる教材「しゃべれるん」を開発するため、今回、クラウドファンディングに挑戦することになりました。

2. ページ URL : <https://academist-cf.com/projects/402>

3. 目標金額 : 第一目標 100 万円を達成、第二目標の 120 万円を目指します。

4. 募集期間 : 2025年10月29日(水)8時～2025年12月25日(木)17時

5. 資金使途 : AI 教材の制作費用など

6. 形式 : 寄付金控除型 / All or Nothing 形式

※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。

7. プロジェクト実行者 : 東海国立大学機構 岐阜大学医学部看護学科 前田由紀

Press Release

本プロジェクトの詳細は <https://academist-cf.com/projects/402> をご参照ください。



●募集ページ(<https://academist-cf.com/projects/402>)

academist

academistとは? ログイン 新規登録

AI教材で、小児看護の「コミュニケーションの壁」を乗り越えたい！

埋め込み シェア ポスト

寄付型

NEXT GOAL 挑戦中 岐阜大学

寄付型

前田 由紀
岐阜大学、准教授

支援総額: 1,009,000 円
目標金額: 1,000,000 円
NEXT GOAL: 1,200,000 円

達成率 100 % サポーター 75 人 残り時間 3 日

プロジェクトの支援に進む



本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

岐阜大学医学部看護学科 前田 由紀
TEL: 058-293-3250
E-mail: maeda.yuki.y0@f.gifu-u.ac.jp